

究では配偶者の有無が高齢者の幸福感に影響することが指摘されているものもある。この点は、今後の集計作業のなかで明らかにしたい。

既にCの(2)で述べたように、34の社会参加活動のうち、近所づきあい、地域の行事への参加、町内会・自治会の活動、社会奉仕(ボランティア活動)、シルバー人材センターなどの活動の5つ活動を取り上げ幸福感との関連を見た結果、いずれも有意な関連が示された。この活動のうち、近所づきあいの程度が幸福感の高低に最も大きな影響を及ぼすことが示唆された。特に、近所づきあいが全くないグループは、幸福感の平均値が3を割っており、高齢者福祉としても地域保健としても、こうして層に焦点を当てていかなければならない。

さらにCの(3)で述べたように、高齢者に対する行政施策の展開の中で極めて重要な位置を占める「区の広報」(24.5%)や「自治会等の呼びかけ」(22.5%)が相対的に低率にとどまっていることは、足立区における高齢者の社会参加に関する構造的な問題を示唆するものである(もちろん、他の地域でも同じような結果が示される可能性も否定できないので、足立区だけの問題とは断定できないが)。こうした点について、2003年度研究計画の中の面接調査で、明らかにすべき点である。

## E. 結論

分析の結果、以下の3点を結論として示すことができる。

(1) 子どもとの同居は高齢者の幸福感に大きな影響を及ぼす。既婚子との同居は幸福感を高め、逆に未婚子との同居は幸福感を低下させる。

(2) 予め用意した34の社会参加活動のうち、本研究では、近所づきあい、地域の行事への参加、町内会・自治会の活動、社会奉仕(ボランティア活動)、シルバー人材センターなどの活動の5活動を取り上げ、幸福感との関連を見た結果、いずれも有意な関連が示された。5つの社会参加活動のうち、特に近所づきあいは幸福感に大きな影響を及ぼしている。

(3) 予め設けた7つの社会参加活動のきっかけのうち、「個人の意思」(47.3%)と「友人・仲間のすすめ」(41.0%)が上位を占め

る一方、行政政策上極めて重要な「区の広報」(24.5%)と「自治会等の呼びかけ」(22.5%)が低率にとどまっている。若干のきっかけについて性差が確認された。

表1 既婚子との同居の有無別 幸福感

問4-ウ同居(既婚の子)と問21幸福感(4,5→4)のクロス表

		問21幸福感(4,5→4)				合計
		幸せ	やや幸せ	他の人と同じ	(あまり)幸せでない	
問4-ウ同居 (既婚の子)	いる	度数 30	12	9		51
		問4-ウ同居(既婚の子)の % 58.8%	23.5%	17.6%		100.0%
	いない	度数 142	141	90	54	427
		問4-ウ同居(既婚の子)の % 33.3%	33.0%	21.1%	12.6%	100.0%
合計		度数 172	153	99	54	478
		問4-ウ同居(既婚の子)の % 36.0%	32.0%	20.7%	11.3%	100.0%

カイ乗検定

	値	自由度	漸近有意確率(両側)
Pearson のカイ乗	16.268 <sup>a</sup>	3	.001
尤度比	20.953	3	.000
線型と線型による連関	13.222	1	.000
有効なケースの数	478		

a. 0セル(.0%)は期待度数が5未満です。最小期待度数は5.76です。

表2-A

記述統計

問21幸福感(転置)

	度数	平均値	標準偏差	標準誤差	平均値の95%信頼区間		最小値	最大値
					下限	上限		
いる	51	4.4118	.77914	.10910	4.1926	4.6309	3.00	5.00
いない	427	3.8337	1.09544	.05301	3.7295	3.9379	1.00	5.00
合計	478	3.8954	1.08039	.04942	3.7983	3.9925	1.00	5.00

表2-B

分散分析

問21幸福感(転置)

	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
グループ間	15.223	1	15.223	13.380	.000
グループ内	541.547	476	1.138		
合計	556.770	477			

図1 既婚子との同居の有無別 幸福感

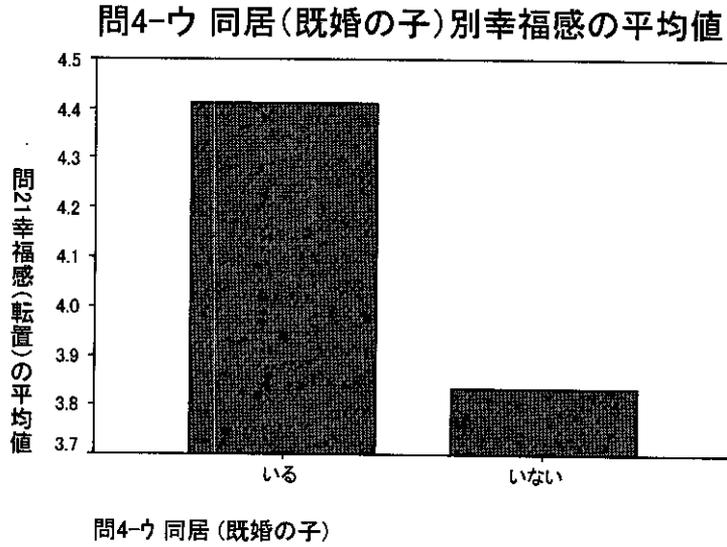


表3 未婚子との同居の有無別 幸福感

問4-イ 同居(未婚の子)と問21幸福感(4.5→4) のクロス表

			問21幸福感(4.5→4)				合計
			幸せ	やや幸せ	他の人と同じ	(あまり)幸せでない	
問4-イ同居 (未婚の子)	いる	度数 問4-イ同居(未婚の子)の%	34 28.6%	36 30.3%	34 28.6%	15 12.6%	119 100.0%
	いない	度数 問4-イ同居(未婚の子)の%	137 38.3%	117 32.7%	65 18.2%	39 10.9%	358 100.0%
合計		度数 問4-イ同居(未婚の子)の%	171 35.8%	153 32.1%	99 20.8%	54 11.3%	477 100.0%

カイ2乗検定

	値	自由度	漸近有意確率(両側)
Pearson のカイ2乗	7.406 <sup>a</sup>	3	.060
尤度比	7.202	3	.066
線型と線型による連関	4.872	1	.027
有効なケースの数	477		

a. 0 セル(0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 13.47 です。

表4-A

記述統計

問21幸福感(転置)

	度数	平均値	標準偏差	標準誤差	平均値の95%信頼区間		最小値	最大値
					下限	上限		
いる	119	3.6891	1.13308	.10387	3.4834	3.8948	1.00	5.00
いない	358	3.9609	1.05514	.05577	3.8512	4.0706	1.00	5.00
合計	477	3.8931	1.08033	.04946	3.7959	3.9903	1.00	5.00

表4-B

分散分析

問21幸福感(転置)

	平方和	自由度	平均平方	F値	有意確率
グループ間	6.599	1	6.599	5.710	.017
グループ内	548.948	475	1.156		
合計	555.547	476			

図2 未婚子との同居の有無別 幸福感

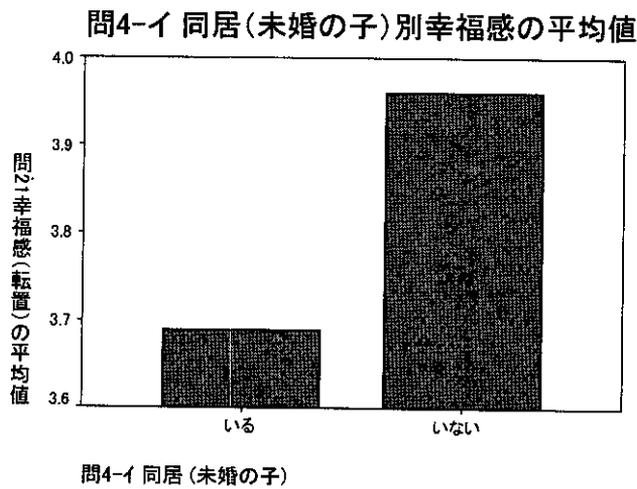


表5 近所づきあいの程度別 幸福感

問9-1 近所づきあいと問21幸福感(4.5→4) のクロス表

			問21幸福感(4.5→4)				合計
			幸せ	やや幸せ	他の人と同じ	(あまり)幸 せでない	
問9-1 近所づ きあい	いつもしている	度数	96	52	37	10	195
		問9-1 近所づきあいの %	49.2%	26.7%	19.0%	5.1%	100.0%
	時々している	度数	58	77	30	15	180
		問9-1 近所づきあいの %	32.2%	42.8%	16.7%	8.3%	100.0%
	あまりしていない	度数	20	27	26	18	91
		問9-1 近所づきあいの %	22.0%	29.7%	28.6%	19.8%	100.0%
	まったくしていない	度数	4	3	6	12	25
		問9-1 近所づきあいの %	16.0%	12.0%	24.0%	48.0%	100.0%
合計	度数	178	159	99	55	491	
	問9-1 近所づきあいの %	36.3%	32.4%	20.2%	11.2%	100.0%	

カイ2乗検定

	値	自由度	漸近有意確 率(両側)
Pearson のカイ2乗	77.742 <sup>a</sup>	9	.000
尤度比	65.701	9	.000
線型と線型による連関	48.461	1	.000
有効なケースの数	491		

a. 1セル(6.3%)は期待度数が5未満です。最小期待度数は2.80です。

表6-A

記述統計

問21幸福感(転置)

	度数	平均値	標準偏差	標準誤差	平均値の95%信頼区間		最小値	最大値
					下限	上限		
いつもしている	195	4.1897	.95242	.06820	4.0552	4.3243	1.00	5.00
時々している	180	3.9667	.96821	.07217	3.8243	4.1091	1.00	5.00
あまりしていない	91	3.5055	1.10929	.11629	3.2745	3.7365	1.00	5.00
まったくしていない	25	2.6800	1.43527	.28705	2.0875	3.2725	1.00	5.00
合計	491	3.9043	1.08091	.04878	3.8084	4.0001	1.00	5.00

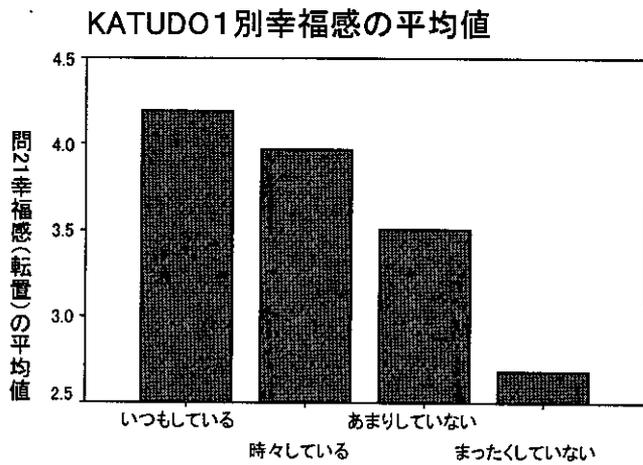
表6-B

分散分析

問21幸福感(転置)

	平方和	自由度	平均平方	F値	有意確率
グループ間	68.534	3	22.845	22.076	.000
グループ内	503.967	487	1.035		
合計	572.501	490			

図3 近所づきあいの程度別 幸福感



問9-1 近所づきあい

表7 地域の行事への参加別 幸福感

問9-13 地域の行事の参加と問21幸福感(4.5→4)のクロス表

	問21幸福感(4.5→4)				合計	
	幸せ	やや幸せ	他の人と同じ	(あまり)幸せでない		
問9-13 地域の行事の参加	いつもしている	37	9	11	7	64
	問9-13 地域の行事の参加の%	57.8%	14.1%	17.2%	10.9%	100.0%
	時々している	58	44	22	7	131
	問9-13 地域の行事の参加の%	44.3%	33.6%	16.8%	5.3%	100.0%
あまりしていない	46	66	29	7	148	
	問9-13 地域の行事の参加の%	31.1%	44.6%	19.6%	4.7%	100.0%
まったくしていない	36	41	37	35	149	
	問9-13 地域の行事の参加の%	24.2%	27.5%	24.8%	23.5%	100.0%
合計	177	160	99	56	492	
	問9-13 地域の行事の参加の%	36.0%	32.5%	20.1%	11.4%	100.0%

カイ2乗検定

	値	自由度	漸近有意確率(両側)
Pearson のカイ2乗	64.102 <sup>a</sup>	9	.000
尤度比	62.675	9	.000
線型と線型による連関	29.953	1	.000
有効なケースの数	492		

a. 0セル(.0%)は期待度数が5未満です。最小期待度数は7.28です。

表8-A

記述統計

	度数	平均値	標準偏差	標準誤差	平均値の95%信頼区間		最小値	最大値
					下限	上限		
いつもしている	64	4.1563	1.15770	.14471	3.8671	4.4454	1.00	5.00
時々している	131	4.1679	.89574	.07826	4.0131	4.3228	2.00	5.00
あまりしていない	148	4.0000	.89595	.07365	3.8545	4.1455	1.00	5.00
まったくしていない	149	3.4497	1.22715	.10053	3.2510	3.6483	1.00	5.00
合計	492	3.8984	1.08209	.04878	3.8025	3.9942	1.00	5.00

表8-B

分散分析

問21幸福感(転置)					
	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
グループ間	45.303	3	15.101	13.915	.000
グループ内	529.615	488	1.085		
合計	574.919	491			

図4 町内会・自治会の活動別 幸福感

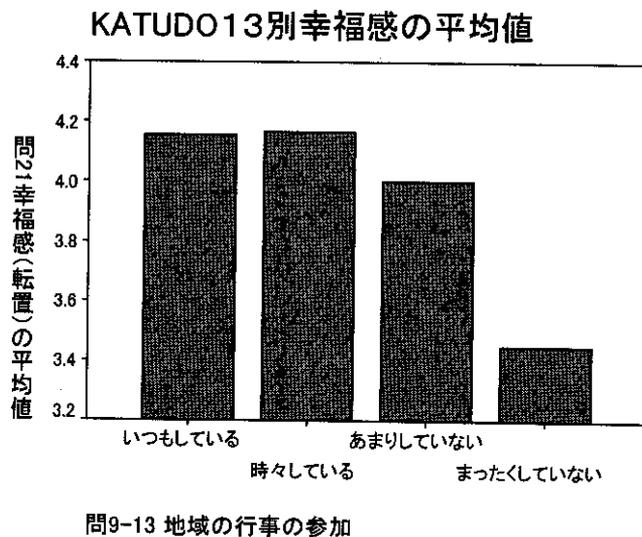


表 10-A

問9-14 町内会や自治会の活動と 問21幸福感(4.5→4) のクロス表

			問21幸福感(4.5→4)				合計
			幸せ	やや幸せ	他の人と同じ	(あまり)幸 せでない	
問9-14 町内会 や自治 会の活 動	いつもしている	度数	43	27	16	5	91
		問9-14 町内会や自 治会の活動の%	47.3%	29.7%	17.6%	5.5%	100.0%
	時々している	度数	58	51	21	12	142
		問9-14 町内会や自 治会の活動の%	40.8%	35.9%	14.8%	8.5%	100.0%
あまりしていない	度数	32	51	34	14	131	
	問9-14 町内会や自 治会の活動の%	24.4%	38.9%	26.0%	10.7%	100.0%	
まったくしていない	度数	43	31	28	25	127	
	問9-14 町内会や自 治会の活動の%	33.9%	24.4%	22.0%	19.7%	100.0%	
合計	度数	176	160	99	56	491	
	問9-14 町内会や自 治会の活動の%	35.8%	32.6%	20.2%	11.4%	100.0%	

カイ2乗検定

	値	自由度	漸近有意確 率(両側)
Pearson のカイ2乗	30.447 <sup>a</sup>	9	.000
尤度比	30.291	9	.000
線型と線型による連関	16.433	1	.000
有効なケースの数	491		

a. 0 セル(.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待数は 10.38 です。

表 10-A

記述統計

問21幸福感(転置)

	度数	平均値	標準偏差	標準誤差	平均値の 95% 信頼区間		最小値	最大値
					下限	上限		
いつもしている	70	4.2000	.92627	.11071	3.9791	4.4209	1.00	5.00
時々している	104	3.9808	1.02380	.10039	3.7817	4.1799	1.00	5.00
あまりしていない	102	3.9706	.91690	.09079	3.7905	4.1507	2.00	5.00
まったくしていない	216	3.7269	1.19861	.08156	3.5661	3.8876	1.00	5.00
合計	492	3.8984	1.08209	.04878	3.8025	3.9942	1.00	5.00

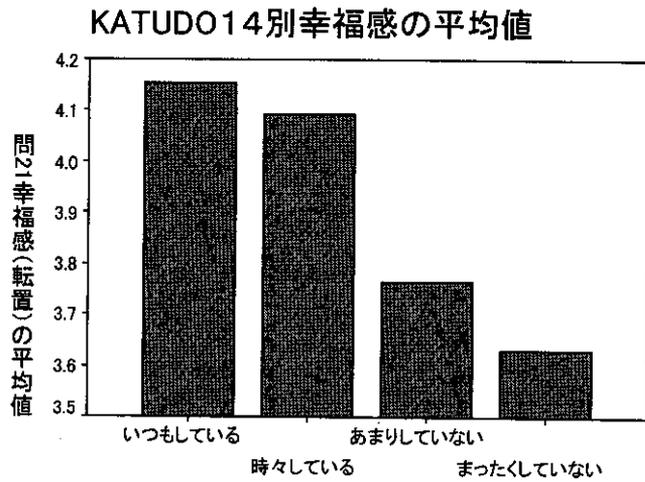
表 10-B

分散分析

問21幸福感(転置)

	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
グループ間	13.961	3	4.654	4.048	.007
グループ内	560.958	488	1.150		
合計	574.919	491			

図5 町内会・自治会の活動別 幸福感



問9-14 町内会や自治会の活動

表11 社会奉仕活動(ボランティア活動)の程度別 幸福感

問9-18 社会奉仕と問21幸福感(4.5→4)のクロス表

		問21幸福感(4.5→4)				合計	
		幸せ	やや幸せ	他の人と同じ	(あまり)幸せでない		
問9-18 社会奉仕	いつもしている	度数	25	10	5	2	42
		問9-18 社会奉仕の%	59.5%	23.8%	11.9%	4.8%	100.0%
	時々している	度数	34	24	21	4	83
		問9-18 社会奉仕の%	41.0%	28.9%	25.3%	4.8%	100.0%
	あまりしていない	度数	48	39	14	7	108
		問9-18 社会奉仕の%	44.4%	36.1%	13.0%	6.5%	100.0%
	まったくしていない	度数	69	85	59	42	255
		問9-18 社会奉仕の%	27.1%	33.3%	23.1%	16.5%	100.0%
合計	度数	176	158	99	55	488	
	問9-18 社会奉仕の%	36.1%	32.4%	20.3%	11.3%	100.0%	

カイ2乗検定

	値	自由度	漸近有意確率(両側)
Pearson のカイ2乗	35.915 <sup>a</sup>	9	.000
尤度比	36.803	9	.000
線型と線型による連関	22.251	1	.000
有効なケースの数	488		

a. 1セル(6.3%)は期待度数が5未満です。最小期待度数は4.73です。

表12-A

記述統計

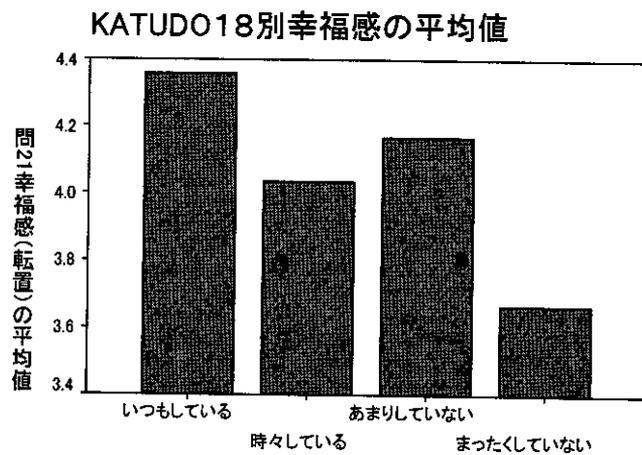
問21幸福感(転置)								
	度数	平均値	標準偏差	標準誤差	平均値の95%信頼区間		最小値	最大値
					下限	上限		
いつもしている	111	4.2523	.94838	.09002	4.0739	4.4306	1.00	5.00
時々している	129	4.0388	.99533	.08763	3.8654	4.2122	1.00	5.00
あまりしていない	123	3.7967	.98313	.08865	3.6213	3.9722	1.00	5.00
まったくしていない	126	3.5635	1.24897	.11127	3.3433	3.7837	1.00	5.00
合計	489	3.9039	1.08121	.04889	3.8078	4.0000	1.00	5.00

表12-B

分散分析

問21幸福感(転置)					
	平方和	自由度	平均平方	F値	有意確率
グループ間	31.829	3	10.610	9.553	.000
グループ内	538.654	485	1.111		
合計	570.483	488			

図6 社会奉仕活動(ボランティア活動)の程度別 幸福感



問9-18 社会奉仕

表13 シルバー人材センターなどの活動の程度別 幸福感

問9-23 シルバー人材センターなどの活動と問21幸福感(4,5→4)のクロス表

			問21幸福感(4,5→4)				合計
			幸せ	やや幸せ	他の人と同じ	(あまり)幸せでない	
問9-23 シルバー人材センターなどの活動	いつもしている	度数	59	28	18	6	111
		問9-23 シルバー人材センターなどの活動の%	53.2%	25.2%	16.2%	5.4%	100.0%
	時々している	度数	50	47	22	10	129
		問9-23 シルバー人材センターなどの活動の%	38.8%	36.4%	17.1%	7.8%	100.0%
あまりしていない	度数	34	44	32	13	123	
	問9-23 シルバー人材センターなどの活動の%	27.6%	35.8%	26.0%	10.6%	100.0%	
まったくしていない	度数	34	40	26	26	126	
	問9-23 シルバー人材センターなどの活動の%	27.0%	31.7%	20.6%	20.8%	100.0%	
合計	度数	177	159	98	55	489	
	問9-23 シルバー人材センターなどの活動の%	36.2%	32.5%	20.0%	11.2%	100.0%	

カイ乗検定

	値	自由度	漸近有意確率(両側)
Pearson のカイ乗	35.630 <sup>a</sup>	9	.000
尤度比	34.037	9	.000
線型と線型による連関	25.667	1	.000
有効なケースの数	489		

a. 0セル(.0%)は期待度数が5未満です。最小期待数は12.48です。

表14-A

記述統計

問21幸福感(転置)

	度数	平均値	標準偏差	標準誤差	平均値の95%信頼区間		最小値	最大値
					下限	上限		
いつもしている	111	4.2523	.94838	.09002	4.0739	4.4306	1.00	5.00
時々している	129	4.0388	.99533	.08763	3.8654	4.2122	1.00	5.00
あまりしていない	123	3.7967	.98313	.08865	3.6213	3.9722	1.00	5.00
まったくしていない	126	3.5635	1.24897	.11127	3.3433	3.7837	1.00	5.00
合計	489	3.9039	1.08121	.04889	3.8078	4.0000	1.00	5.00

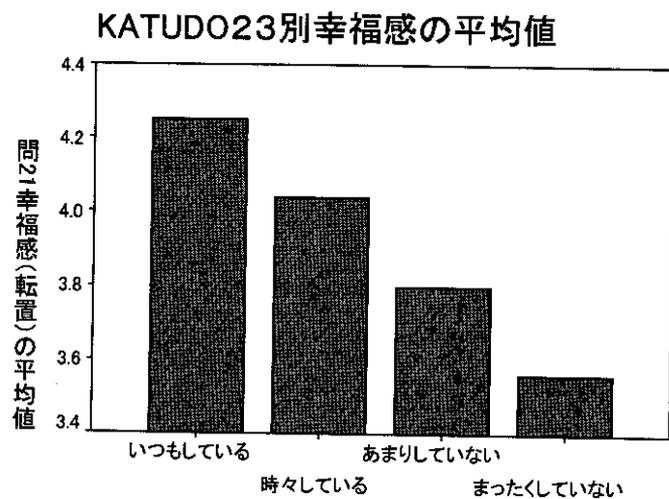
表14-B

分散分析

問21幸福感(転置)

	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
グループ間	31.829	3	10.610	9.553	.000
グループ内	538.654	485	1.111		
合計	570.483	488			

図7 シルバー人材センターなどの活動の程度別 幸福感



問9-23 シルバー人材センターなどの活動